

第1回牛久市廃棄物減量等推進審議会

ごみ問題解消のため

1月25日、「第1回牛久市廃棄物減量等推進審議会」が開催され、滝本副市長より、小野会長へ、ごみの減量化と処理について、諮問書が渡されました。当審議会は、市民代表者をはじめ、学識経験者、各種団体代表者で構成され、牛久市のごみの現状について検証し、今後の取り組みについて審議していただきます。



未利用地を有効に

不動産売却の斡旋に関する協定締結

牛久市は牛久市不動産売却の斡旋に関する協定を公益社団法人茨城県宅地建物取引業協会と去る1月25日に締結しました。

この協定は、厳しい財政状況の中、財源を確保する一つ的手段として、現在未利用地で将来も利用する見込みのない市有地を、不動産売買の専門家に斡旋を依頼し、売却を進めていくものです。



稲敷エリア広域バス運行開始

もっと便利に。広域バス運行開始

牛久市では、茨城県と近隣の龍ヶ崎市、稲敷市、阿見町、美浦村と連携して「稲敷エリア広域バス」の実証運行を2月4日から開始しました。運行開始当日はあみプレミアム・アウトレットで開通式を行いました。今後は本格運行を目指して、共同で利用促進の取り組みを行っていく予定です。皆さん、ぜひご利用ください。



いばらきっ子郷土検定県大会優勝

茨城、大好き

2月4日に第4回いばらきっ子郷土検定県大会が行われ、牛久市代表の牛久第一中学校が見事優勝しました。県大会には全45校が参加。牛久第一中学校は1回戦は敗退したものの、敗者復活戦で復活し、牛久市に初の優勝をもたらしました。また、2月14日には選手として出場した生徒が市長を表敬訪問し、優勝の報告を行いました。

▶リーダーの能登君は「言葉にならないぐらい嬉しかった。頑張りが報われた」と話していました



かっぱ大交流会

まちづくりのための意見交換

1月28日、中央生涯学習センターで「かっぱ大交流会」が開催されました。市内小中学校の児童生徒が「総合的な学習の時間」の授業で考えた「牛久市のまちづくり」について意見交流を行いました。市長をはじめ、福岡県や秋田県から参加した児童生徒、経済産業省の職員の方からも活発な意見が出されました。



市内コンビニAED設置

地域の人命救助のため

1月26日、市は(株)ファミリーマート、ミニストップ(株)と「牛久市のコンビニエンスストアへのAED配置事業協力に関する協定」を締結しました。これは24時間営業のコンビニエンスストアにAEDを配置し、救命率の向上を図ることを目的としています。この締結により市内ファミリーマート7店舗、ミニストップ2店舗にAEDが配置され、人命救助の一助を担います。



茨城県市長会民間自治功労者表彰式

行政とのパイプ役に尽力

2月13日、水戸市で「平成28年度茨城県市長会民間自治功労者表彰式」が行われ、牛久市からは日下部守さんが受賞されました。日下部さんは、平成15年4月1日から現在までの14年間、女性行政区長として、行政区と市役所のパイプ役となり、豊かな地域づくりに尽力され地方自治伸展のために多大な貢献をされました。



学校給食「牛久の日」

生産者さんありがとう

1月24日の学校給食「牛久の日」に牛久第一中学校では、食材の生産者の方を招待しました。この日の献立は牛久産小麦の煮込みうどん、鶏の天ぷら、白菜とほうれん草のごまあえ、いもまん！、牛乳。出席した生産者の中山裕美さんは、「初めて参加したけれど、とてもいい事業だと思う。生徒が美味しそうに食べていてうれしい」とコメントしてくれました。



ピザフェスタ開催

いばらきのおいしいピザを堪能

2月19日、牛久市商工会青年部主催の「うしくピザフェスタ」が牛久運動公園野球場で開催されました。当日は約7,000人の方が来場し、大盛況のうちに終了しました。会場にはピザ窯を設置され、焼き立てのピザが食べられるお店もありました。熱々のピザとワイン、そして音楽ライブで皆さん盛り上がっていました。



うしくのひなまつり開催

子どもたちの健やかな成長を願う

「うしくのひなまつり」が2月11日から3月3日まで開催しています。中央生涯センター展示ホールにはつるし雛、創作人形、折り紙作品、細工物、陶芸作品などが並んでいます。初日には雑貨などの販売やワークショップなどが集まった「ひなマルシェ」が開催されたほか、牛久市商工会女性部による甘酒、ひなあられの配布などが催され、500人を超える入場者で賑わいました。



第3回牛久郷土かるた大会

楽しく発見、牛久の魅力

「第3回牛久郷土かるた大会」が1月22日に牛久運動公園サブアリーナで開催されました。大会は「こどもかるたの部」と「郷土かるたの部」の2部構成で行われました。このうち郷土かるたの部で優勝したチーム「BUDDY」(写真左のチーム)の鳥飼ゆりえさん(中根小5年)と笠原愛さん(中根小5年)は「11月から練習を始めた。入賞できればと思っていたので優勝できてうれしい」と喜びを語りました。



ひとひと男・女フォーラム2017

世代を超えて育もう かけがえのない命・生き抜く力

1月21日、中央生涯学習センター文化ホールで、「うしく男・女フォーラム2017」が開催されました。牛久第二中学校吹奏楽部と、同部OBたちにより結成された「おくのウインドベルズ」によるステージ発表では「音楽」を通じて世代を超えたつながりが伝えられ、会場は温かい拍手で包まれました。笠井信輔氏の講演では、夫婦共働きで多忙を極める中での子育て体験談をお話いただきました。



市内3高校に渡航奨励費

高校生の海外派遣を 応援します

2月10日、牛久市国際交流協会から市内3高校に対して、市内高等学校海外渡航奨励費が渡されました。この奨励費は、3校が生徒を海外に派遣する際の費用の一助として交付するものです。今年は東洋大学附属牛久高等学校がオレンジ市(オーストラリア)、牛久高等学校がサレー市(カナダ)、牛久栄進高等学校がセントジョージ市(アメリカ)に渡航します。



▲生徒たちは「将来は海外で働くことを考えている。ホームステイを通じて英語力を高めたい」と話していました